



TITLE:

表紙・目次・奥付

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次・奥付. 化学研究所講演集 1941, 11

ISSUE DATE:

1941-04-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/73698>

RIGHT:

化 學 研 究 所

講 演 集

第 十 一 輯

昭和十六年四月

京 都 帝 國 大 學

化 學 研 究 所



化學研究所講演集第十一輯目次

1. ガソリン合成中間工業試験第七回報告…………… 鐵觸媒による試験(第四報)ガス 流速を大にした合成試験	所員工學博士 所員工學士 助研員 研員理學士 研員理學士 研員工學士 所員工學士 所員工學士	兒玉信次郎…… 1 舟阪渡 橋本義一郎 村田義夫 田原秀一 松村彰一 多羅間公雄 河東準 近藤禎造
2. ガソリン合成中間工業試験第八回報告…………… 熱水加熱式合成爐による合成試験	所員工學博士 所員工學士 助研員 研員理學士 研員理學士 研員工學士 所員工學士 所員工學士	兒玉信次郎…… 9 舟阪渡 橋本義一郎 村田義夫 平尾說市 田原秀一 松村彰一 河東準 多羅間公雄 近藤禎造
3. ガソリン合成中間工業試験第九回報告…………… 容量毎時 100 立方分の合成爐による 試験第一回報告 コバルト觸媒 による試験	所員工學博士 所員工學士 助研員 研員理學士 研員理學士 研員工學士 所員工學士 研員工學士	兒玉信次郎…… 23 舟阪渡 橋本義一郎 村田義夫 平尾說市 田原秀一 松村彰一 河東準 多羅間公雄 竹崎嘉眞 陸田直行
4. ガソリン合成中間工業試験第十回報告…………… 容量毎時 100 立方分の合成爐による 試験第二回報告 鐵觸媒による試験 (鐵觸媒による試験第五回報告)	所員工學博士 所員工學士 助研員 研員理學士 研員理學士 研員工學士 所員工學士 所員工學士	兒玉信次郎…… 45 舟阪渡 橋本義一郎 村田義夫 平尾說市 田原秀一 松村彰一 河東準 多羅間公雄
5. カドミウムを主劑とする觸媒下に…………… 於けるアセチレンの縮合反應の研 究(豫備實驗)	所員理學博士 研員理學士	野津龍三郎…… 63 國近三吾
6. Mg を主體とせる Mg-Al-Sn 三元系…………… 合金の時効硬化に就て	研究補助	田中一夫…… 69
7. 超音波に依る澱粉糊の崩壊に就て……………	助手理學士	小野宗三郎…… 79

8. 電觸による亜鉛及びカドミウムの結晶組織の成長	所 員	理學博士 理學博士 理 學 士	平 田 秀 樹 小 藤 甫 原 光 雄	97
9. ガラス繊維の紡絲に就て(第一報)	所 講	員 工學博士 師 工 學 士	澤 井 郁 太 郎 嶺 正 男	107
10. 人絹用パルプ用材並に人絹パルプの研究(第十二報) 満洲産並に北海道産シラカンバ蒸解試験	講 師	農 學 士	本 多 眞 一 四 方 虎 雄 出 野 文 之 進 萩 原 和 夫	115
11. 鮫類の肉成分に關する研究	研 究 員	農 學 士	信 濃 榮	159
12. 鮫肉蛋白の分別と吸収スペクトル研究	研 究 員	農 學 士	滿 田 久 輝	167
13. デリス根の有効成分の定量に關する研究(第二報) Rotenon 及びDegulin の溶液中に於ける變質並びに各種添加物の影響に就て	所 員	農學博士 農 學 士	武 居 三 吉 多 田 康 二	173
14. マウス肝 Acylase 作用に就て	助 手		吉 岡 政 七	189
15. 鼠癩系酸性菌より分離したる蛋白に就て	研究囑託 助 手	醫學博士	明 石 修 三 伊 丹 二 三 雄	197

昭和十六年四月 五 日 印刷

昭和十六年四月十五日 發行

化學研究所講演集 第十一輯

定價金貳圓也 送料金拾五錢

京都帝國大學化學研究所

印刷者 岩 波 三 男
京都市寺町通今出川上ル西入

印刷所 平和印刷合資會社
京都出張所
京都市寺町通今出川上ル西入

發賣所 力 ニ ヤ 書 店
京都市寺町通夷川上ル
電話 上 二五五五番
振替大阪二三四〇四番